

広島アニメーション

だより

広島のメディア芸術を発信する情報誌



メインビジュアル(ナタ・トルーク)



「ヤン・シュヴァンクマイエル&エヴァ・シュヴァンクマイエロヴァー 内的秩序」内覧会ガイドツアー



『窓ぎわのトットちゃん』©黒柳徹子/2023映画「窓ぎわのトットちゃん」製作委員会

特集

第2回ひろるフェス開幕!!
世界から日本へ、日本から世界へ

第2回ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)開幕しました!! 2022年から音楽とメディア芸術(アニメーション)のフェスティバルとして始まったひろフェス、今年はストリートダンスが加わり、3部門で文化の競演を楽しめます。

メディア芸術部門映画祭「ひろしまアニメーションシーズン(ひろしまアニズ)2024」は8月14日~18日に開催! 世界の名作と日本の傑作が集まります。様々なアニメーションを楽しめる“人が集う場所”となるアニズを中心に紹介します。

オープニングイベントで「ひろしまアワード」表彰! 8月の一ヶ月間、3部門のイベント続々開催!

8/1のオープニングイベントでは、音楽、メディア芸術、ストリートダンス各部門の「ひろしまアワード」も表彰されました。ひろしまアワードは、今年は「当たり前の日常生活を送れることの中にある平和」に目を向けて選定されました。各部門の受賞理由を読むと、平和への思いを感じることができます。

【第2回アワード】<https://hiroshimafest.org/award.php>

メディア芸術部門では、「八鍬新之介および『窓ぎわのトットちゃん』制作チーム」が受賞しました。今年のアヌシー国際アニメーション映画祭で長編部門特別賞にあたるポール・グリモー賞も受賞、子供の視点で戦時中の日常生活や空気感の変化を描くことで、平和な日常のありがたさや大切さを子供から大人まで幅広い層に訴えかけるという点で「ひろしまアワード」にふさわしい作品です。

8/7~12「第2回ひろしま国際指揮者コンクール」、8/14~18「ひろしまアニメーションシーズン2024」、8/17・18と24・25「ひろしまダンスコンペティション」、8/31・9/1ひろしまゲートパークプラザで行われるファイナルイベントまで一ヶ月間、ひろフェス各イベントが続きます。それぞれに、平和と次世代を育てる楽しく興味深い場が用意されます。是非参加してみてください!

ひろしまアニズ2024は、広島で開催する映画祭として歴史の継承と更新を目指し、短編に限らず、長編、テレビ、ウェブメディア、古今東西・商業非商業の枠を超えて様々な作品が紹介されます。入場無料プログラムもあり、会場のJMSアステールプラザと横川シネマは、上質なアニメを誰もが楽しめる場となります。

2ページに続く

<開催概要> 2024年8月1日~9月1日開催! 第2回ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)

【コンセプト】 “平和の種をまき、次世代を育てる”

【開催期間】 2024年8月1日(木)~9月1日(日)

8月7日(水)~12日(月・休)「第2回ひろしま国際指揮者コンクール」

8月14日(水)~18日(日)「ひろしまアニメーションシーズン2024」

8月17・18(土・日)、24・25(土・日)「ひろしまダンスコンペティション」をメイン事業に、広島市内を中心に様々な文化イベントが溢れる一ヶ月。地域の文化団体が主催するコラボイベントも開催!

【会場】 JMSアステールプラザほか

公式サイト ①第2回ひろしま国際平和文化祭 <https://hiroshimafest.org/>

②アニメーションシーズン2024 <https://animation.hiroshimafest.org/>

※指揮者コンクールとダンスコンペティションは、①サイトメニューのリンクよりご覧ください。



ひろしま
国際平和文化祭
HIROSHIMA FESTIVAL 2024



[1]「コンペティション」ここに注目!

ひろしまアニシズ2024コンペティションの部門構成は、より魅力的に更新されました。グランプリ作品が米アカデミー賞短編アニメーション部門へのノミネート資格を得る【短編】、新しく設置され観客投票によってグランプリが決まる【長編】、学生作品・卒業後第1作を対象に改編された【環太平洋アジアユース】、そして教育番組やミュージックビデオなどとして制作された観客にも身近な作品を対象とした【日本依頼作品】の4つの部門に。短編や環太平洋アジアユースの作品で、アニメーション表現の“今”を感じるのもよし、世界の長編アニメーションを楽しむのもよし。

そして、【日本依頼作品】に注目です! アニメーションファンもそうでない人でも、私たちは日常的にアニメーションを見ています。例えば、「みんなのうた」、教育番組の中に、朝ドラのオープニングで。身近なところに当たり前存在しているアニメーションに光を当てたこの部門は、子どもから大人まで誰でも楽しめる中に多彩な表現があふれていることを実感させてくれるでしょう。映画祭の審査対象作品として敷居の高いものと思うのではなく、普段の日常生活を豊かなものにしてきている仲間会いにいくように、この部門を鑑賞してみませんか? 審査員の中には、現在放送中の『虎に翼』オープニング映像を手がけたシヤマザキさんのお名前も見えます!

[2]「特別上映」作品にふさわしい鑑賞体験を! 無料プログラムや応援上映も充実

今年特別上映がアツイ! 「ひろしまアワード」を受賞した『窓ぎわのトットちゃん』上映後は八鍬新之介(監督)×山村浩二(映画祭アーティストックディレクター)対談もあります。最高の音質boidsoundで楽しめる『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』『BLUE GIANT』、『ゲゲゲの謎』は声出しOK! グッズOK!(ちゃんちゃんこ可)の応援上映です。

入場無料プログラムでは、TVアニメ『スキップとローファー』セレクション上映(能登半島地震復興応援チャリティー)、0歳から楽しめる映画『シナぶしゅ THE MOVIE ぶしゅほっぺにゅうワールド』、子どもから大人まで楽しめる良質のフランスアニメ『くまのアーネストおじさんとセレスティヌ』(監督のひとりステファン・オビエ来日記念上映)など、心づかいの行き届いたプログラムです。



『スキップとローファー』:
©高松美咲・講談社/
「スキップとローファー」製作委員会



『シナぶしゅ THE MOVIE
ぶしゅほっぺにゅうワールド』:
©SPMOVIE2023

★全スケジュールこちら
<https://animation.hiroshimafest.org/schedule/>
★チケット情報こちら
<https://animation.hiroshimafest.org/tickets/>

[3]「イン・フォーカス」作家/映画祭/教育機関/テーマ別にアニメーションを見る貴重な機会

イン・フォーカスプログラムは、フィルムメーカー/映画祭/スクール/テーマの4つの観点別に構成されます。

フィルムメーカーでは、魔術師と言われるヤン・シュヴァンクマイエルの最新作、ドキュメンタリーなど日本初公開となる貴重な作品ばかり。チリのレオン&コシーニャ、第1回で4冠に輝いたみんな大好き『パニック・イン・ザ・ヴィレッジ』のステファン・オビエ、中国を代表する作家・劉健(リュウ・ジエン)、和田淳、川村真司の作品を上映します。

テーマは、第1回「水」から第2回「土」へ。砂や粘土を使った作品、名作『木を植えた男』4Kリマスター版(日本プレミア!!)を見ることができます。

このほか、前回に続き、クア・アニメーションのプログラムも用意され、アニメーションの多様な方向性を観ることができます。誰もが自身の興味関心にあわせてアニメーション表現の広野を駆けめぐりような映画祭になりそうです。

HACオススメ!プログラム

■特別上映■

『窓ぎわのトットちゃん』 8/15(木)14:30 大ホール

八鍬新之介×山村浩二対談

『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』 8/16(金)15:15 大ホール

応援上映/boidsound上映/ゲスト:古賀豪

『BLUE GIANT』 8/17(土)14:50 大ホール

boidsound上映/ゲスト:武井克広

『スキップとローファー』セレクション上映

8/18(日)10:00 大ホール <無料>

能登半島地震復興応援チャリティープログラム

『シナぶしゅ THE MOVIE ぶしゅほっぺにゅうワールド』

8/17(土)10:00 中ホール <無料>

泣いたり途中退出OK! 音量控えめ暗くない特別上映

■注目!!■イン・フォーカス:フィルムメーカー

南家こうじ 8/17(土)10:15 大ホール <無料>

『うる星やつら』オープニング・エンディングや「みんなのうた」に多くの優れた作品を残したアニメーターの功績を振り返る上映(全9本)+トーク。誰もが心のどこかで覚えている優しくも美しい映像にふたたび出会う機会です。

【市民と作家の学びと交流の場】H-AIR今年も!

国内外から招へいたアニメーション作家が広島に滞在して制作活動、市民と創作交流するひろしまアーティスト・イン・レジデンス(H-AIR)は今年も行われます。広島の街中に、芸術に触れ楽しむ機会があふれます!



招へい作家:(上から)ブリット・ラース/
ダニエル・ウェセイク/ムン・スジン



比治山大学 比治山大学短期大学部

現代文化学部

言語文化学科
日本語文化コース・国際コミュニケーションコース
マスコミュニケーション学科
社会臨床心理学科
子ども発達教育学科

健康栄養学部

管理栄養学科

短期大学部

総合生活デザイン学科
幼児教育科
美術科

グラフィックデザイン	日本画	マンガ・キャラクター	比治山大学短期大学部美術科
洋画	映像・アニメーション	工芸デザイン	

【新企画】HAM(はむ)にきてね!



今年の新企画! ネットワーキング型アカデミープログラム「HAM(はむ)〜ひろしまアニメーションアカデミー&ミーティング」。業界関係者・クリエイターと業界を目指す学生限定で、レクチャーやシンポジウム、交流

パーティーなどに参加できます。

映画祭という場が、“出会う”、“語り合う”、“知る”、“学ぶ”場となり、アニメーションの未来と一緒に作っていく機会となる新しい試みです。学びと交流がアニメーションの可能性と未来を開いていきます。広島広域都市圏在住・在勤者はチケット75% OFF!! アニメーションを学ぶ広島の学生さん、是非参加を!

【開催日程】2024/8/15(木)〜17日(土) 【会場】JMSアステールプラザ内

【詳細】ひろしまアニメーションシーズン公式サイト

(<https://animation.hiroshimafest.org/>) HAMメニューより

8/1〜 ひろしまアニメーションシーズンポスター展&まちかどアニメーション教室作品上映

アーティストディレクター山村浩二さん、H-AIR2022(前回)および2024(今回)の招へい作家の作品ポスターなどを展示。今回招へい作家は新作ARで動くポスターを発表します。

上映コーナーでは、広島大学や公民館などで開催されたH-AIRと市民のワークショップの成果物のアニメーション動画、イラストレーションのスライドショーを常設公開。アニメーションの制作過程や地域との交流の軌跡が紹介されます。あなたが作った作品も上映されているかも…。入場無料。



【会期】2024/8/1(木)〜9/1(日) 10:00〜20:00(日曜・祝日・8/6 10:00〜17:00) 月曜休館(祝日は開館・翌日休館)、8/20・21のみ展示休室

【会場】広島市映像文化ライブラリー1階多目的研修室(広島市中区基町3-1)

8/22〜25 広島ゆかりのアニメーション2024上映会〜ひろしま国際平和文化祭コラボイベント

7年目の「広島ゆかりのアニメーション2024」は、広島の魅力をアニメーションから再発見するプログラム!

繰り返し観てもらいたい名作に加え、大崎下島を舞台とした『ももへの手紙』を上映します。また、公開30周年となる『かっ飛ばせ! ドリーマーズ ーカープ誕生物語ー』を今年も上映してカープ応援! 野球に熱中しながら戦後を生きる少年たちと球団誕生の物語をアニメーションで感じてみませんか。

8/23(金)『ピカドン』『はだしのゲン』14時からの上映終了後には、オーディションで選ばれてゲンを演じた声優・宮崎一成さんのアフタートークも行います。どうぞお楽しみに!!



©2012『ももへの手紙』製作委員会



©(有)ゲンプロダクション

【日程】2024/8/22(木)〜8/25(日) 10:30/14:00/18:00 ※8/25は18:00なし

【会場】広島市映像文化ライブラリーホール(広島市中区基町3-1)

夏の映画特集
併せて観たい

【夏休み特集 みんなでシネマ】

8月2日(金)〜8月15日(木)広島市映像文化ライブラリー <http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>
被爆の実相を伝える『ヒロシマの証人』『広島・長崎における原子爆弾の影響』『父と暮せば』などを上映します。

【被爆79年ヒロシマ映画特集】

8月2日(金)〜1週間限定上映 八丁座 <https://johakyu.co.jp/>

『この世界の片隅に』『原爆の子』『ひろしまー1945年8月6日、原子雲の下の真実ー』。同日よりアニメ『風が吹くとき』も上映!

フクヤマニメ7 10月19日(土)〜20日(日)
福山駅周辺+みろくの里

自主アニメの登竜門! 広島県出身アニメ業界の最前線で活躍する豪華審査員による「もえる! アニメコンペティション フクヤマニメAWARD2024」

【応募締切】9月16日(月・祝)

<https://fukuyamanime.jp/>



広島こわい映画祭2024 12月7日(土)〜8日(日)

コジマホールディングス西区民文化センター、横川シネマ

ホラーに限らないあらゆる意味で「こわい」映像作品を募集! 入選作品は映画祭で上映されます。

【応募締切】8月31日(土)

<https://kowaieigasai.studio.site/>



コスプレやアニソンで国際交流を楽しもう! 入場無料
コスプレキッズも大歓迎!

ひろしま
ポップカルチャー
2024
Pop Culture Hiroshima

2024年10月12日(土) 13日(日)
場所: NTTクレドホール
(広島市中区基町6-78基町クレド・パセーラ11F)

海外ゲスト&国内コスプレイヤーのパフォーマンス、俳優トークショー、コスプレパレード、アニソンコンサート&ライブ 等

<http://www.pophi.jp>

ゲスト俳優 **木津つばさ**

◆Event Information

載せきれなかったイベント情報はカレンダー形式でHACサイトに掲載中! → <http://hac.or.jp>

●ディズニー キャッツ&ドッグス展

会場:尾道市立美術館(尾道市西土堂町17-19)
会期:2024年7月6日(土)~9月8日(日)
休館日:月曜(祝日の場合は翌日)、8月13日(火)は開館
開館時間:9:00~17:00(入館16:30まで)
料金:一般800円、学生550円、中学生以下・70歳以上、無料
問合せ:0848-23-2281
<https://www.onomichi-museum.jp/exhibition/now.html>

●開館5周年記念企画展

「稲生平太郎生誕290周年 稲生物怪録—時空を超える物語—」

会場:三次もののけミュージアム(三次市三次町1691-4)
会期:2024年7月11日(木)~10月15日(月)
休館日:水曜(休日の場合は翌日)
開館時間:9:30~17:00(入館16:30まで)
料金:一般600円、高大学生400円、小中学生200円
問合せ:0824-69-0111
<https://miyoshi-mononoke.jp/exhibition/>
★宇河弘樹先生『朝霧の巫女』の生原稿展示も!

●この時代の漫画原画展 一街から国へ、そして世界へー

会場:呉市立美術館(呉市幸町 入船山公園内)
会期:2024年7月13日(土)~9月8日(日)
休館日:火曜
開館時間:10:00~17:00(入館16:30まで)
料金:一般700円、シニア・大学生500円、高校生以下無料
問合せ:0823-25-2007
<https://www.kure-bi.jp/?cn=100926>

●金曜ロードショーとジブリ展 <日時指定予約制>

会場:広島県立美術館3階企画展示室(広島市中区上幟町2-22)
会期:2024年7月13日(土)~9月23日(月・振休)
休館日:会期中無休
開館時間:9:00~17:00(金曜は20:00まで/入場は閉館1時間前まで)
料金:一般1,800円、高大学生1,500円、小中学生1,100円
問合せ:082-221-6246(9:00~17:00)
<https://kinro-ghibli.com/hiroshima/>

※新型コロナウイルス感染症対策のマスク着用・アルコール消毒等については各施設・主催者の要請をご確認いただき、展示・イベントを楽しみましょう。前売料金、団体料金、夏休み期間中の無料・割引については詳細は、各施設サイトを参照ください。年齢等を確認できる証明書提示を求められる場合があります。障がい者手帳等をお持ちの方は無料になる施設もあります。

●東広島市制施行50周年記念

第36回現代絵本作家原画展 よこみちけいこ一日々のたからもの

会場:東広島市立美術館3階展示室(東広島市西条栄町9-1)
会期:2024年7月30日(火)~9月29日(日)
休館日:月曜(祝・休日の場合は翌平日)
開館時間:9:00~17:00(※入館は閉館30分前まで)
※8/11(日・祝)、9/16(月・祝)は19:00まで開館
料金:一般800円、大学生500円、高校生以下無料
問合せ:082-430-7117
<https://hhmoa.jp/next-exhibition/10846/>

●特別展「石見生まれのメカデザイナー 山根公利」

会場:島根県芸術文化センター グラントワ/島根県立石見美術館
展示室B(島根県益田市有明町5-15)
会期:2024年9月14日(土)~12月2日(月)
休館日:火曜
開館時間:9:30~18:00(入場17:30まで)
料金:一般300円、大学生200円、小中高生以下無料(※企画展は別料金)
問合せ:0856-31-1860
https://www.grandtoit.jp/museum/yamane_kimitoshi_iwami

●企画展「描く人、安彦良和」

会場:島根県芸術文化センター グラントワ/島根県立石見美術館
展示室D・C(島根県益田市有明町5-15)
会期:2024年9月21日(土)~12月2日(月)
休館日:火曜
開館時間:9:30~18:00(入場17:30まで)
料金:一般1,000円、大学生600円、小中高生300円(※特別展は別料金)
問合せ:0856-31-1860
https://www.grandtoit.jp/museum/yasuhiko_iwami

セット料金あり

開催記念イベント

- ★「機動戦士ガンダム ククルス・ドアンの島」上映会
アフタートーク 安彦良和(監督)×山根公利(メカデザイン)
日時:9月21日(土)13:30~16:30(13時開場)[上映108分、トーク約50分]
会場:小ホール 入場料:1,500円(全席指定)
- ★「安彦良和の神在月歴史談義」
日時:11月3日(日)14:00~15:30
会場:多目的ギャラリー
定員:70名(事前申込制) 申込受付開始:9月5日(木)10:00
参加料:無料(企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要)

比治山大学 × サニクリーン産学連携事業
こどもたちの「未来のきもちのよい暮らし」をアニメーションで応援!

アニメや体操で学ぶ! ぴかぴか教室



お問い合わせ サニクリーンアカデミー事務局(担当:片岡)
E-mail: info@sk-acad.or.jp Tel: 0120-01-3290

きれいを体験するアニメづくり! ぴかぴかアート教室



開催費用 無料
ご希望の保育園・幼稚園など募集中!



↑教室の様子はコチラ

きれいにしたい。あしたのために。

サニクリーンは「レンタル」「リサイクル」などのシステムをとおり、資源の有効活用を目指し、人としげんにやさしいサービスと商品をお届けしています。

サニクリーン

フリーダイヤル ハロー サニクリーン
☎ 0120-86-3290

広島新銘菓

生もみじ



にしき堂

発行日:2024年8月1日 発行部数:5000部/発行:広島市市民局文化スポーツ部文化振興課
編集:NPO法人広島アニメーションシティ(HAC)・松浦妙子・谷口重徳・カワサキマミ/レイアウトデザイン:カワサキマミ/題字デザイン:岡川卓詩(名古屋芸術大学)
【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局 〒730-0011広島市中区基町21-3 中国放送会館内
<http://hac.or.jp/> Email: hac-jimu@hac.or.jp

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています